

崇城大学

教職課程 履修カルテ

ふりがな 氏 名			
所 属	学部	学科	学生番号
入 学 編 入 学	年 月 日 入学（編入学）		
取得希望免許			

1. 「教育の基礎的理解に関する科目」等の履修状況

法令上の区分	授業科目名	教員名	単位数	修得年度	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育原論		2		必修
	教職概論		2		必修
	教育制度論		2		必修
	教育心理学		2		必修
	特別支援教育論		1		必修
	教育課程論		1		必修
科目 道徳、総合的な学習の時間等の指導法 及び生徒指導、教育相談等に関する	道徳教育指導論		2		中学校免許 必修
	総合的な学習の時間の指導法		2		必修
	特別活動論		1		必修
	教育方法論（ICT活用含む）		2		必修
	進路指導・生徒指導論		2		必修
	教育相談の理論と方法		2		必修
教育実践に関する科目	事前・事後指導		1		必修
	教育実習Ⅰ（中・高）		2		必修
	教育実習Ⅱ（中）		2		中学校免許 必修
	教職実践演習（中・高）		2		必修

修得単位合計

2年次	
3年次	
演習前	

科目区分	授業科目名	教員名	単位数	修得年度	備考
専科に関する事項					
各教科の指導法	() 教育法 I		2		必修
	() 教育法 II		2		必修
	() 教育法 III		2		中学校免許必修
	() 教育法 IV		2		中学校免許必修

修得単位合計

2年次	
3年次	
演習前	

3. 「文部科学省令で定める科目」の履修状況

授業科目名	教員名	単位数	修得年度	備考
日本国憲法		2		必修
健康スポーツ教育 I		1		これら 2 科目より 1 科目選択・必修
健康スポーツ教育 II		1		
健康科学概論		2		必修
インク リッシュコミュニケーション III		1		必修
インク リッシュコミュニケーション IV		1		必修
データサイエンス入門		2		必修
情報処理基礎		2		必修

修得単位合計

2年次	
3年次	
演習前	

4. 教職キャリアの状況

・介護等体験

体験先名称	期間	備考
(介護施設 5日間)	年 月 日～ 年 月 日	
(支援学校 2日間)	年 月 日～ 年 月 日	

・教育実習

実習校名	所在地	実習教科
実習期間	備考	
年 月 日～ 年 月 日		

・教職関連自主的学習活動（ボランティア等）

名称	期間	活動内容	場所
	年 月 日～ 年 月 日		
	年 月 日～ 年 月 日		
	年 月 日～ 年 月 日		
	年 月 日～ 年 月 日		
	年 月 日～ 年 月 日		

5. 自己評価シート

3-1. 必要な資質能力についての自己評価

自己評価表

教師に共通的に求められる資質・能力の指標			自己評価			
項目	下位項目	指標	1年	2年	3年	4年
教職に必要な 素養	総合的な人間性 ・人権意識	自らの人間性や人権意識の向上に努め、一人一人の生徒を尊重しようとしている。				
	教育的愛情・ 情熱・倫理観・ 使命感・責任感	地域を愛し、教育的愛情をもち、一人一人の生徒のよさや可能性に目を向けようとしている。				
		法令の遵守と体罰やハラスメント行為等、絶対に許されないことを認識し、教師としての高い倫理観と強い使命感、責任感をもち、職務を遂行しようとしている。				
		生徒の人格形成に携わる職務の崇高な使命と職責の重さを理解している。				
	社会性・コミュニ ケーション力	周囲の状況や相手の思いや考えを汲み取るとともに、自分の考えを伝え、互いを尊重して意思疎通を図ろうとしている。				
		組織の一員としての責任感をもち、協働することの重要性を理解している。				
自己教育力・ 専門性・探究力 ・創造力	教師の役割を理解し、職務内容等に関する基礎的な知識・技能を身に付けている。					
	社会の変化に対応して情報を収集し、探究心をもって学ぼうとしている。					
危機管理能力	危機管理の重要性を理解している。					
学習 指導	授業構想力と カリキュラム ・マネジメント	学習指導要領を理解するとともに、単元の目標達成に向けての学習活動や発問を構想し、生徒の発達を踏まえた授業を展開しようとしている。				
		カリキュラム・マネジメントの意義を理解している。				
	授業実践・ 評価・改善	学習指導要領及び基本的な指導技術を理解し、生徒の実態に応じて、双方向的な教育活動を行おうとしている。				
		学習評価の意義と方法について理解し、一人一人の生徒の学習状況を把握しようとするとともに、自身の教育実践を改善しようとしている。				
生徒 指導	児童生徒理解と教 育相談	生徒理解の意義と重要性を理解し、積極的に生徒に向き合おうとしている。				
		いじめ、不登校等の諸問題について理解している。				
	学級経営と キャリア教育	個や集団を指導するための手立てとして、対話を通した、相互尊重を基底とした学級づくりを意識し、実践しようとしている。				
		学級担任の役割と職務内容を理解し、よりよい学びの環境をつくらうとしている。				
特別な 配慮や 支援を 必要と する生 徒への 対応	配慮を要する 児童生徒への 理解と専門性の向 上	特別支援教育に関わる指導・支援や合理的配慮、及びインクルーシブ教育システムの意義とそのあり方について理解し、学習指導や生徒指導に生かそうとしている。				
	保護者との連携	保護者とのコミュニケーションの重要性を理解している。				
ICTや情 報・教育 データ の利活 用	ICT活用	学びを深めるため、基礎的な情報機器及び教材の活用について理解し、学習や生徒指導等にICTを活用しようとしている。				
	情報・教育データ の活用	生徒の教育データを蓄積・活用することの意義を理解し、個別の支援や学習・生徒指導の充実に生かそうとしている。 学校情報セキュリティ実施手順を理解している。				

教職を目指す上で課題と考えている事項

【2年次】

記入日： 年 月 日

--

担当教員コメント

記入者（ ）

記入日： 年 月 日

--

【3年次】

記入日： 年 月 日

--

担当教員コメント

記入者（ ）

記入日： 年 月 日

--

